

京都歴史遺産のなかの都人たち

# 將軍塚・青龍殿に

## 想いを寄せて

令和5年12月19日(火)



国宝 青不動明王二童子像

対談 午後1時30分  
「青不動と香文化」

東伏見 慈晃 青蓮院門跡 門主  
畑 正 高 香老舗松栄堂 代表取締役社長

対談会場 將軍塚・青龍殿

特別拝観

將軍塚青龍殿大舞台  
將軍塚庭園・西展望台

特別拝観料 1,000円 (特別拝観し案内つき)

【主催】 京都仏教会  
【後援】 明日の京都文化遺産プラットフォーム  
【協力】 青蓮院門跡  
【特別協賛】 東海旅客鉄道株式会社

お問い合わせ お申し込みは

京都仏教会

電話 075(223) 6975  
FAX 075(223) 6976

# 青蓮院門跡

JR 東海からのお知らせ

「京都歴史遺産のなかの都人たち」へは便利で快適な東海道新幹線をご利用ください

京都観光情報をご案内中

そうだ京都行こう



<https://souda-kyoto.jp/>

上記催しの詳細は主催者にお問い合わせください。

# 将軍塚・青龍殿に想いを寄せて

令和5年12月19日 火

午後12時30分 ・青蓮院門跡にて受付後  
1時00分バス乗車 将軍塚へ移動  
・バス乗車されない方は、  
直接将軍塚にて受付

午後 1 時30分～ 対 談  
午後 2 時40分～ 特別拝観  
午後 3 時10分 終 了

## ■対談 「青不動と香文化」

東伏見 慈晃

青蓮院門跡 門主



畑 正高

香老舗 松栄堂 代表取締役社長



■対談会場 **将軍塚・青龍殿**  
■特別拝観 **将軍塚青龍殿大舞台**  
**将軍塚庭園・西展望台**

### お申込み方法

入場料：対談・特別拝観（ご案内つき）1,000円  
定員：120名程度（応募多数の場合は抽選となります。）  
申込締切：令和5年11月30日（木）必着

下記の用紙へご記入の上、FAXでお申込みください。  
当選者の発表は参加票の発送をもってかえさせていただきます。  
複数名でお申し込みの方は、代表者の方への参加票発送となります。  
参加票は**12月4日発送**予定です。  
なお、参加票のない方も、当日現地での受付はいたします。

しょうれんいんもんぜき  
青蓮院門跡は天台宗総本山比叡山延暦寺の三門跡の一つとして古くより知られ、現在は天台宗の京都五箇室門跡の一つに数えられています。青蓮院門跡は古くより皇室と関わり深く格式の高い門跡寺院とされており。

### 青龍殿

平成26年10月、京都東山山頂に大護摩堂「青龍殿」と大舞台、回遊式庭園を落慶いたしました。

青龍殿とは、奈良大仏殿の横幅半分の木造大建築物で、旧大日本武徳会の京都支部道場を移築再建し、国宝 青不動をお祀りする建物です。青蓮院では、この青不動を奥殿に安置し、精密な複製画を通じておまいりすることが可能となりました。建物内では、所定日に護摩を修し、みなさまの諸願成就を祈願させていただいております。

### 国宝 青不動明王

「青不動明王二童子像」は、ご身体の色が青黒なことからしょうこく通称「青不動」と呼ばれています。平安時代の中期、11世紀頃の製作とされ、我が国仏教絵画史の最高傑作の一つとして、いち早く国宝に指定されました。縦203cm、横149cmの絹本礼拝画像で、妄念や煩惱を焼き尽くす不動明王の気迫が拝する者を圧倒します。

### 青蓮院門跡へのアクセス



JR京都駅より  
京都市営地下鉄烏丸線「烏丸御池」下車乗換、東西線「東山」駅下車徒歩5分  
京都市営バス5・86系統「神宮道」下車徒歩3分

FAX 申込用紙

京都歴史遺産のなかの都人たち

令和5年11月30日（木）必着

FAX 075 (223) 6976

フリガナ	青蓮院門跡からバス乗車（13：00出発）（往復600円要）
代表者名	希望する _____ 名 ・ 希望しない
ご住所 〒	参加者氏名（代表者以外） ※参加票は代表者の方にお送りします。 フリガナ 氏名
TEL/ 携帯	フリガナ 氏名

※応募時にご記入頂いた個人情報、本企画に関する連絡の目的のみ使用いたします。

お問い合わせ、お申し込み **京都仏教会** 電話 075 (223) 6975 FAX 075 (223) 6976